

東京ユースヘルスケア推進事業（プレコンセプションケアに係る取組）

子供を望む人が、子供を産み育てやすい社会を実現するためには、妊娠・出産にかかる直接的な支援だけでなく、将来の妊娠のための健康管理を促す取組であるプレコンセプションケアも重要。

そこで、将来の妊娠に向けた健康管理のきっかけとなるよう、動画等による普及啓発の強化に加え、妊娠・出産に関する講座を定期的を開催する。また、AMH検査への支援検討の参考とするため、講座参加者のうち希望者に対してAMH検査の受検してもらい、アンケート調査を実施する。

1 動画による普及啓発

- ・ 既存の普及啓発資材を活用し、若い世代向けの動画を作成し、Tik TokやYou Tubeなどで発信（年度後半～）

2 プレコンセプションケアに関する講座の開催

- ・ 出産を検討しているカップルを対象に、講座を開催（7月以降、月1回程度）
- ・ 講座においてAMH検査の内容・効果及び今回の調査目的を説明し、検査への支援を案内



3 AMH検査への支援

- ・ 講座受講者のうち、調査への協力を要件に、希望者に対してAMH検査・検査後の結果説明、助言を実施
- ・ 令和6年度の事業構築の参考とするためアンケート調査への回答を依頼

<AMH検査の受検の流れ>

- ① 講座参加
- ② AMH検査の内容説明・調査への協力依頼
- ③ 医療機関で受検（講座の受講証明書等を提示）
- ④ 検査結果説明・助言
- ⑤ アンケート回答

令和5年度予算額：30,000千円